

様式第二号の十四(第八条の十七の三関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 4年 6月 17日

京都府知事 様



提出者

住所 京都府亀岡市大井町小金岐4丁目24
 氏名 パナソニック デバイスコンポーネント株式会社
 代表取締役 西村 一弘
 電話番号 (0771) -24-6321(代)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和3年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	パナソニック デバイスコンポーネント株式会社
事業場の所在地	京都府亀岡市大井町小金岐4丁目24番地
事業の種類	その他の電子部品製造業 【2899】
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	112.040t	全処理委託量	112.040t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	112.040t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分を行いう特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度 110.937t 前年度 96.374t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組) 既に全ての廃棄物にて電子マニフェストを運用の為、特になし。	
※事務処理欄	

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

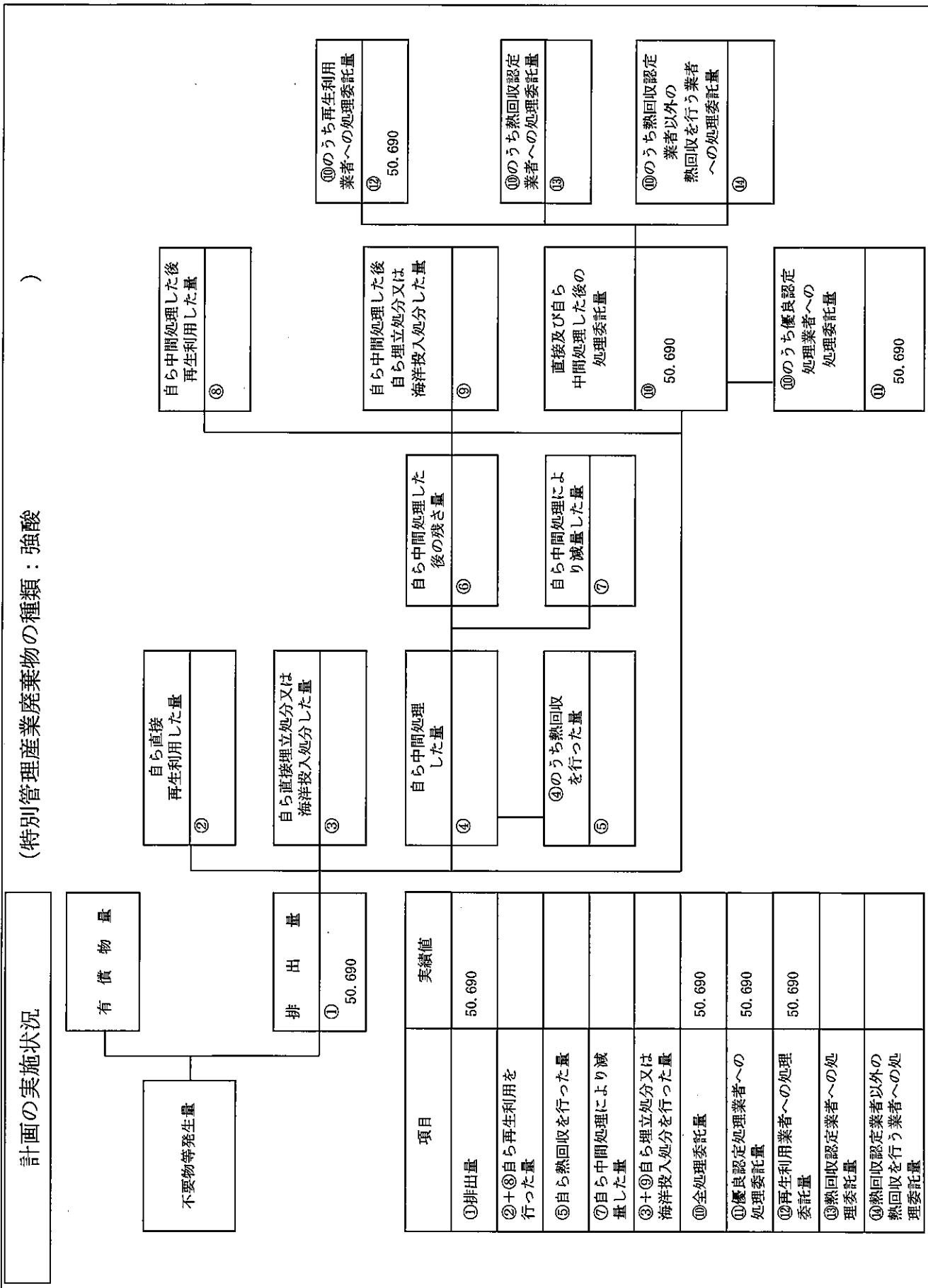
(特別管理産業廃棄物の種類：強アルカリ(有害))

有機物量	自ら直接再生利用した量 ②	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧
排出量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑫ 43,380
項目	実績値	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥
①排出量	43,380	自ら中間処理により減量した量 ⑦
②+⑧自ら再生利用を行った量		直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 43,380
⑤自ら熱回収を行った量	④のうち熱回収を行った量 ⑥	⑪
⑦自ら中間処理により減量した量		⑫のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑬ 43,380
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		⑭ 43,380
⑩全処理委託量	43,380	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	43,380	
⑫再生利用業者への処理委託量	43,380	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		

(第2面)

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類：強酸)



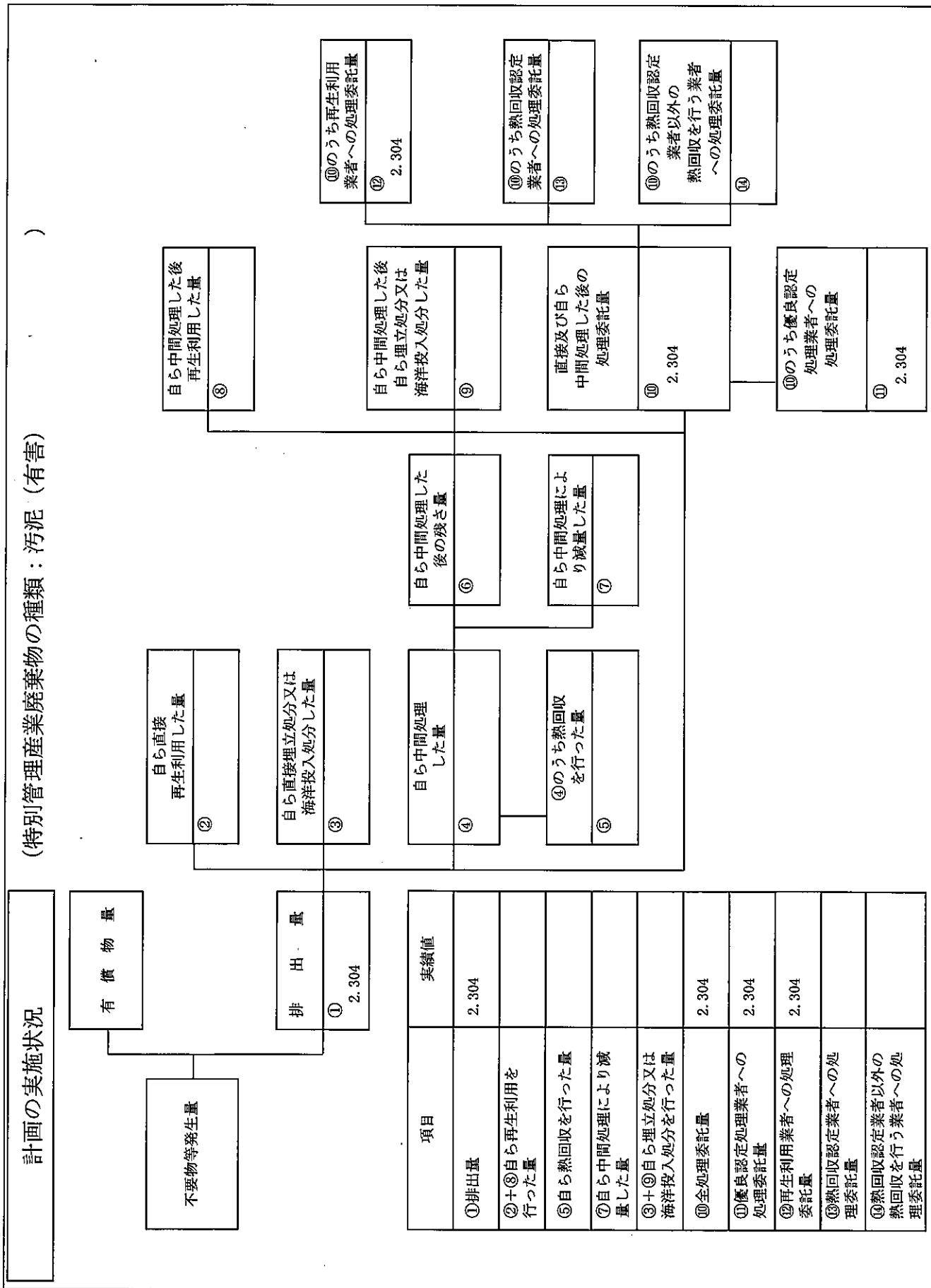
(第2面)

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類：汚泥(有害)

1

(第2面)



計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類：感染性廃棄物)

有 備 物 量	
不要物等発生量	

自ら直接 再生利用した量	②
自ら直接埋立処分又は 海上投入処分した量	③

排 出 量	① 0
自ら中間処理 した量	④

項目	実費値	自ら中間処理 した量	自ら中間処理した 後の残さ量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑪ 0
①排出量	0	④	⑥	⑩	⑪ 0
②+③自ら再生利用を行った量			⑦		⑫ 0
⑤自ら熱回収を行った量		④のうち熱回収 を行った量	⑧		⑬ 0
⑥自ら中間処理により減量した量		⑤			⑭ 0
⑦自ら埋立処分又は海上投入処分を行った量					⑮ 0
⑩全処理委託量	0				
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0				
⑫再生利用業者への処理委託量					
⑬熱回収認定業者への処理委託量					
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0				

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧
自ら直接埋立処分又は 海上投入処分した量	⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海上投入処分した量	⑬

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑮
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海上投入処分した量	⑯

(第2面)